

産業振興活性化に向けて



長島大陸夢創造キャンパスが開所

↑ 指江庁舎で行われたキャンパス開所の除幕式

10月28日、長岡技術科学大学・鹿児島工業高等専門学校校長島大陸夢創造キャンパスの開所式が役場指江庁舎でありました。

平成29年1月に本町は国立大学法人長岡技術科学大学（東信彦学長）と独立行政法人国立高等専門学校機構鹿児島工業高等専門学校（氷室昭三校長）との間で包括連携協定を締結。同大学がジャガイモの種苗生産技術の研究を中心に町役場の一部施設を利用して取り組んできました。今後の研究の充実や十分な敷地の確保を図るため、今回のキャンパス設置に至りました。

式では、関係者ら約50人が出席し、川添町長が「本町のさまざまな問題解決をしていただくための研究事業の拠点となる施設。夢の創造発信拠点として位置付けたい」と期待を込め、東信彦学長は「今後はさらに共同研究が活性化すると思われる。地方創生のモデルとなるように進めたい」と話しました。

現在は指江庁舎の2階会議室をキャンパスの研究室とし、パソコンや実験機器が設置され、学生などが研究できる環境が整備されています。

映画「夕陽のあと」が満員御礼

優しさが伝わる作品と好評

県内で11月9日から公開された映画「夕陽のあと」が人気を呼んでいます。

上映されている映画館、ガーデンズシネマ（鹿児島市）では、週末は各回で満席が続き、当初1カ月間の公開予定から、さらに1カ月の延長上映が決定しました。

館内では、同映画の特設コーナーが設置され、長島町の特産品も販売されています。

支配人の黒岩美智子さんは「地域発信の映画にありがちな観光優先ではなく、人びとの心が伝わるドラマだから響くのだろう」と話しました。

全国の映画館でも公開されているので、家族や友人をお誘い合わせの上、ご覧ください。

◎問い合わせ先

役場地方創生課地方創生係
☎（86）1101「直通」



↑ ガーデنزシネマでの特設コーナー